

課目名:理容実習 シェービングⅢ 課目コード:J142 フェイストリートメントⅡ 課目コード:J151

単位名:理容科 ヘアデザイン ・ブライダルシェービングエステ

1. 5単位(45単位時間)シェービングⅢ 1単位(30単位時間)フェイストリートメントⅡ

開講時期:2学年(前期後期)

担当教員:長瀬達雅 真吉一巳 福本雅彦 奥林正貴

●課目授業の目的と学生の達成目標:

シェービングは危険を伴う技術なので、刃物の持ち方、操作を十分に理解する  
又、皮膚・髭についても理解が必要

●成績評価の方法:

準備、スチーミング及びラザーリング

●教材・ならびに教育方法:

相モデル実習

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

●この課目の今後の展開

メンズグルーミングの傾向に向いている。今後、髭のデザインなども必要になってくる

●備考

回	時限	授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1~2	4	相モデル実習（刃を入れる）・ウィッグと人間の違いを理解する 安全性と正確性	
3~4	4	相モデルトレーニング 実際に刃を入れての安全性と正確性の確認	
5~6	4	相モデルテスト	
7~17	34	相モデル実習（実際にサロン営業で役に立つ技術の修）	
18~20	4	相モデル確認テスト（進捗状況に合わせ補講を行う）	

### シェービングテスト項目

準備 5~15 点

スチーミング・ラザーリング 5~20 点

ワンシェービング(手順・レザー操作・姿勢) 5~35 点

クリーム塗布・拭き取り(手順・姿勢) 5~30 点

回	時限	授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1	4	マッサージクリーム塗布 エフルラージュ 頸部マニピレーション フリクション、リンパドレナージュ。	
2	4	顔面部マニピレーション フリクションとプレシヨン 目の周り プレシヨンとポワンテ	
3	4	額から頬部、オトガイ部 エフルラージュ、ルールマン、パンスマンジャケ、エバンタイユ 鎮静まで	
4~11	16	相モデル反復練習	
12	2	確認テスト	